

公 告

令和6年公告第8号

2023年度決算組合会について

大阪読売健康保険組合の決算組合会が7月11日、読売新聞大阪本社で開かれ、2023年度決算、事業報告案など下記の4議案が承認されました。

国への高齢者医療拠出金が前年度比5.2%減ったため、経常収支は9046万円の黒字となりました。

経常収入は22億585万円（前年度比0.5%減）、経常支出は21億1539万円（3.7%増）。22年度からの繰越金を含めた全体収入は24億2407万円（0.1%減）、全体支出は21億5036万円（3.6%増）で、全体収支は2億7371万円の黒字（決算残金）となりました。このうち、2億7000万円を24年度予算に繰り越し、46万円を準備金、286万円を別途積立金（貯金）に繰り入れ、準備金は3億1100万円、別途積立金は16億6477万円となりました。

介護勘定では、介護保険に使われる介護納付金が3083万円（8.6%）引き下げられ、3億2476万円となりました。保険料率は1.80%を維持、介護保険収入は3億5282万円、繰越金などを含めた収入総額は3億6323万円。国に納付金を支払った残金3831万円を24年度予算に繰り越しました。

令和6年7月11日

大阪読売健康保険組合
理事長 足達 新

記

【議 案】

- ◆第1号議案 2023年度決算、事業報告案
- ◆第2号議案 2023年度収入支出決算残金処分の件
- ◆第3号議案 2023年度財産運用と財産目録確認の件
- ◆第4号議案 組合規約、規程の改訂について

【報 告】

- ◆報告1 理事長専決処分について
- ◆報告2 健康保険証の廃止について
- ◆報告3 2023年度版健康スコアリングレポートについて
- ◆報告4 健康保険料率について
- ◆報告5 個人情報の取り扱いについて

*決算組合会の詳細は、当健保情報誌「すこやか健保だより」2024年夏号に掲載します。

以上